

ID <sup>注1)</sup>	201107	公開レベル <sup>注1)</sup>	A	保管形式 <sup>注1)</sup>	紙・電子	保管場所 <sup>注1)</sup>		前回ID	191106
-------------------	--------	----------------------	---	---------------------	------	---------------------	--	------	--------

報告書名称 /調査名称	平成31年度 国指定白神山地鳥獣保護区におけるクマゲラ生息調査						発行年月/報告年月	
							2019年	11月
							資料形式 <sup>注2)</sup>	報告書

調査機関	環境省 東北地方環境事務所	委託機関	(一部) 株式会社 ドーコン
------	---------------	------	----------------

調査開始年	2006年	7月	調査期間	2019年	5月	～	2019年	7月
-------	-------	----	------	-------	----	---	-------	----

調査頻度 <sup>注2)</sup>	毎年	—	調査時期 <sup>注2)</sup>	春	夏	—
---------------------	----	---	---------------------	---	---	---

モニタリング計画	2012年3月 策定	区分 <sup>注2)</sup>	IB	大区分 <sup>注2)</sup>	2	小区分 <sup>注2)</sup>	(2)
----------	------------	-------------------	----	--------------------	---	--------------------	-----

調査箇所・範囲 <sup>注3)</sup>	調査手法
------------------------	------

核心地域     緩衝地域     周辺地域

GPS等の位置データあり

平成16年に国指定白神山地鳥獣保護区に指定され、クマゲラもその保護対象として、モニタリング調査や現場巡視、白神山地世界遺産地域連絡会議との連携協力を通じて適正に保護すべき種となっている。クマゲラの生息状況の確認調査は、平成18年度から国指定鳥獣保護区管理員による巡視内で年に1,2回の頻度で継続実施している。しかし、近年クマゲラの新しい痕跡が見つかっていないため、平成31年度は新たに鳴き声などの録音調査も合わせて実施した。

■目的  
クマゲラについて白神山地における生息状況を調査し、本種及び世界遺産地域の保全に資すること。

①踏査調査  
調査員数名で踏査し、目視や双眼鏡でクマゲラのねぐら木や営巣木を探し新しい痕跡の有無を確認した。春の繁殖後期の7月上旬までに2回行った。

②録音調査・コールバック調査  
5月から7月にかけて白神山地青森県側の4地点に録音機を設置、24時間中クマゲラの活動が活発となる計8時間(4:00～8:00、16:00～20:00)を録音、クマゲラの鳴き声やドラミング音の有無を音声解析ソフト等を用いて確認した。各地点の録音機の設置時、メンテナンス時(2回)、撤去時の計4回で、携帯スピーカーからクマゲラの鳴き声を2分間流し、2分間の待機を繰り返し、鳴き返し(コールバック)がないか確認した。また、調査時にはクマゲラの姿や痕跡の搜索も行った。

結果概要 (スペースに収まるように入力してください)

※希少種情報を含むため限定的記載

①踏査調査  
既に昨年までに確認していた痕跡以外に新しいものは確認できなかった。

②録音調査・コールバック調査  
クマゲラと特定できる音声、鳴き返しや姿は確認できなかった。録音機設置周辺において、やや古い営巣の痕跡が確認できた。

環境省東北地方環境事務所 西目屋自然保護官事務所  
〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1  
TEL:0172-85-2622 FAX:0172-85-2635

《原本(データ)の帰属について》

注1) 「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。  
注2) ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。  
注3) 該当する項目の口をクリックし、チェックを入れる。